

化学教育フォーラム

情報交換会のご紹介

出展グループ概略と交換会の内容

(※:TG=タスクグループ)

わくわく理科タイム TG*

毎週水曜日に朝日小学生新聞に実験に関する記事を企画・執筆し、化学だけではなく、物理・生物・地学の先生が集まったグループです。記事にした実験のいくつかを情報交換会で実演します。

実験体験 TG*

児童館や学童保育所など、普段実験とは縁がない場所に積極的にお邪魔して、子供達と安全に配慮した実験を行っているグループです。情報交換会では安全に確実にできる参加型実験を紹介します。

クイズショー-TG*

毎年夏休みに「夏休み子ども化学実験ショー」がお台場にある日本科学未来館で開催されています。その目玉イベントである演示実験によるクイズショーを企画実行しているグループです。クイズの考案から実験内容の検討、脚本作り、演出、出演までをこなし、ショーの様子をDVDに収録されています。情報交換会ではそのDVDを上映し、文化祭イベントなどの一助になればと配布する予定です。

化学だいすきクラブ小委員会

小学生向けの「化学だいすきッズ」(年2回発行)と、中学・高校生向けの「Newsletter」(年4回発行)の2種類の会員誌を発行し、家庭や学校で出来る実験や最先端化学の情報などを満載しています。夏にはクラブ会員向けに「大学研究室への招待」や「活躍する化学」見学ツアーなどのイベントを行っています。情報交換会では発行誌を配布するとともに、「化学だいすきッズ」掲載の実験を演示します。

国際関係小委員会

化学教育分野での国際的な動向・活動と国内の化学教育界との橋渡しを主な役割としています。具体的には、化学教育に関する国際交流や国際会議などについて、化学教育協議会が取るべき行動の原案作成などがあげられます。情報交換会ではNICE2009などの国際会議の紹介パンフレットを配布します。

化学グランプリ・オリンピック委員会

全国高校化学グランプリは化学の普及活動を目的として、年に1回行われている化学のコンテストです。一次試験(筆記)が全国約50カ所の会場で、二次試験(実験)が今年は京都で行われます。また、化学グランプリの優秀者のなか国際化学オリンピックの代表を送り出しています。情報交換会では化学グランプリの問題と解説書を掲載した実施報告書などを配布します。

化学オリンピック日本委員会

2010年に国際化学オリンピックが日本で開催されます。この化学オリンピックが盛り上がるように、プレイベントや広報活動を行い2010年に向けた準備を進めています。情報交換会では活動内容を紹介し、オリジナルグッズの販売なども企画しています。

「夢・化学-21」委員会

(社)日本化学会、(社)化学工学会、(社)新化学発展協会、(社)日本化学工業協会の4団体で構成された、化学の啓発と化学産業の社会への貢献の理解促進を目的とした委員会です。「夏休み子ども化学実験ショー」を行ったり「全国高校化学グランプリ」の支援活動などを行っています。情報交換会では化学の授業などでも使える冊子などを無料配布します。

NPO 法人 科学技術振興のための教育改革支援計画(SSISS)

小・中・高等学校を問わず、学習指導要領に示されている内容について、最も適当と思われる指導者を会員の中から選んで学校に派遣し、子供の興味を引きながらその内容の教育ができる新しい方法を、実践を通して探り、新しい理科教育の在り方の開拓に貢献しています。情報交換会では平素の活動を映像とポスターでお伝えします。